



嚥下力の低下

～心あたりがある方は一度ご相談を!!～



摂食嚥下障害看護認定看護師
北病院病棟看護師

永井 浩美

10月は馬肥ゆる秋、食欲の秋です。「食べる」ことは人間の生命を維持するために必要であるばかりでなく、人間として「生活する」ために欠かせないものです。「食べる」ことは喜びであり社会的な楽しみが生まれます。また五感が刺激され脳が活性化します。しかし、加齢が進むなか病気を発症することで嚥下力の低下が加速して「嚥下障害」を発症することがあります。

- ①最近体重が減った(食事に時間がかかるようになった。食事に時間がかかって食事量が減った)
- ②食事中にむせるようになった
- ③お茶や水を飲むとむせるようになった
- ④風邪を引いていないのに痰が増えた
- ⑤のどに違和感がある

などの症状があるときは、「嚥下障害」の可能性もあります。食事の工夫や食事姿勢などで改善することがあるので、心あたりがある方は主治医や看護師にご相談ください。

